

SSH サイエンスカフェ 130 億光年遥か彼方の宇宙を『見る』 ～現代天文学とビックバン宇宙～

3月9日（金）に、東京大学理学部天文学科4年生の**本校第3期OB**をお招きして、サイエンスカフェを開催しました。テーマは、「130 億光年遥か彼方の宇宙を『見る』 ～現代天文学とビックバン宇宙～」です。

ビックバン、ブラックホール、銀河、という言葉は、一度は聞いたことがあると思います。しかし、それらが一体どのようなものなのか、そもそも実在しているのか、そして、天文学者がどのように宇宙を『観測』しているのかを、わかりやすくお話し下さいました。また、そこから、過去の天文学者がどのように宇宙のことを理解してきたのか、実際に受講者が体験しながら学びました。

OB ゆえに、生徒との距離が近く、和やかな雰囲気で行われました。生徒から、宇宙に関する質問が多く出され、宇宙への興味を呼び覚ます、有意義なサイエンスカフェとなりました。

